

タイトル「**2021年度スポーツ科学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS4608		
科目名	卒業研究		
担当教員	山本 大		
対象学年	4年	開講学期	通年
曜日・時限	火 5		
講義室	1402	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	4
科目大分類	専門		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP4-F（探究力・課題解決力）問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 DP3-G（状況把握力・判断力）自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。 DP4-I（理解力・分析力）文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP5-J（創造的挑戦力・達成力）コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンスプレック（C R）との関連 H1 論理的思考力・批判的思考力（50%） F1 探求力・課題解決力（15%） G1 状況把握力・判断力（15%） I1 理解力・分析力（15%） J1 創造的挑戦力・達成力（5%）		
教員の実務経験	Jリーグクラブや日本サッカー協会専属のプロサッカーコーチとして、これまで多くの選手・指導者を養成してきました。また分析力や論理力などの思考力、および発言の仕方やレポートの書き方など言語技術講師としての経験があります。これらの経験を生かして、指導者として現場に必要な能力を身につけることを授業を通して伝えます。（第1回、第10回～12回、第25回～第30回）		
成績ターゲット区分	■ 成績ターゲット 能力開発の目標ステージとの対応 3 発展期～4 定着期		
科目概要・キーワード	ゼミナールⅠ・Ⅱでの学習を基にした各自の研究内容を定期的に発表し、研究の進捗状況を学生同士で共有し、討論方式でそれぞれの改善点を考察します。文献や資料を正確に調べ、指導教員や受講生と討論を重ねながら、学生自身の課題を深化させていきます。卒業研究の発表は、調査レポート形式、プレゼンテーション、映像など多様な形式が想定されます。授業形態は講義形式により行います。なお、授業を補完・代替するためオンライン授業（オンデマンド型・ライブ配信型）を取り入れます。 ■ キーワード 研究・省察・討論・プレゼンテーション		
授業の趣旨	■ 授業の目的 本授業では、これまで学んだ戦術トレーニング論や球技論を基に、ゼミナールでの戦術的課題発見および論文執筆方法の学習を利用して、卒業研究を完成させます。 ■ 授業のポイント 映像から戦術的課題を抽出・蓄積を行います。その課題の映像を編集し、研究報告書と共に完成・発表を行います。		
総合到達目標	■ 各自が専門とする種目の戦術的課題について調査・分析・解決案を養うために、これまで学んだ知識の利用および議論と発表を通して、実践的な研究方法と発表方法を修得する。 ・ 専門とする種目の戦術的課題を抽出し、分析ができる。（第2回～第15回） ・ 映像などを用いて課題についての説明ができる。（第2回～第15回） ・ 分析結果を基に、研究報告書および発表ができる。（第16回～第30回）		
成績評価方法	（成績評価手段）研究発表資料（映像、研究報告書）、議論、プレゼンテーション ■ 研究発表資料（60%） 適応ルーブリック F1、G1 （評価の観点）課題に対する分析および解決方法が適切かどうかを評価します。 （フィードバック）進捗状況発表後および面談時に行います。 ■ 議論（20%） 適応ルーブリック G1、I1、J1 （評価の観点）発言の論理的か、また他人の発表への関心度（質疑の量と質）を評価します。 （フィードバック）面談時に行います。 ■ プレゼンテーション（20%） 適応ルーブリック J1 （評価の観点）パワーポイントなど発表資料の内容のわかりやすさと構造、声の大きさなどを含めた発表時の立ち居振る舞いを評価します。 （フィードバック）発表後の講評します。		
履修条件	ゼミナールⅠ（SSCS4605）およびゼミナールⅡ（SSCS4606）を履修してください。		

履修上の注意点	特にありません。			
授業内容	回	内容	回	内容
	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業内容 指導現場での実務経験をもとに、求められる指導者の役割について講義を行う。さらに自身が扱う研究テーマを、議論を通して確認と検討する。(H1、F1、G1、I1) ③予習(300分) ④復習(300分)	16	①授業テーマ 研究をまとめていくにあたって ②授業内容 前期で作成した研究計画書および中間発表を基に、研究計画書の再検討。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 研究計画書の再読、中間発表の講評振り返り ④復習(300分) 発表・議論・教員指導をまとめておく。
	2	①授業テーマ 研究計画検討① ②授業内容 選択したテーマに沿って研究方法を検討する。(H1、F1、G1、I1) ③予習(300分) エクセル等を利用して研究計画書の準備をしておく。 ④復習(300分) 研究計画に問題がないか確認し、必要なら加筆修正を行う。	17	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論① ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。
	3	①授業テーマ 研究計画検討② ②授業内容 研究の目的および研究方法の発表と議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 研究計画書の作成と発表準備 ④復習(300分) 研究計画に問題がないか確認し、必要なら加筆修正を行う。	18	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論② ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。
	4	①授業テーマ 研究計画書作成 ②授業内容 中間発表および研究発表会までの研究計画書を作成する。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) エクセル等を利用して研究計画書の準備をしておく。 ④復習(300分) 研究計画に問題がないか確認し、必要なら加筆修正を行う。①授業テーマ 研究計画・映像編集	19	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論③ ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。
	5	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論① ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。	20	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論④ ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。
	6	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論② ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。	21	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論⑤ ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。
	7	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論③ ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。	22	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論⑥ ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。
	8	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論④ ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。	23	①授業テーマ 中間検討① ②授業内容 卒業研究の研究発表会にむけて、現在の進捗状況を発表する。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 発表資料の準備 ④復習(300分) 発表・議論・教員指導をまとめておく。
	9	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論⑤ ②授業内容 研究内容を発表し、議論を行う。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 先行研究の精読、資料の収集を行う。 ④復習(300分) 議論した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理を行う。	24	①授業テーマ 中間検討② ②授業内容 卒業研究の研究発表会にむけて、現在の進捗状況を発表する。(H1、F1、G1、I1、J1) ③予習(300分) 発表資料の準備 ④復習(300分) 発表・議論・教員指導をまとめておく。
	10	①授業テーマ 中間発表準備① ②授業内容 これまでですめてきた研究内容を中間発表要にまとめる。(H1、F1、G1、I1、J1) 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方やライティングスキルについてアドバイスをします。 ③予習(300分) 発表用の資料を作成する。	25	①授業テーマ 卒業研究まとめ① ②授業内容 これまでの研究をとりまとめる。(H1、F1、G1、I1、J1) 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方やプレゼンテーションの手法などについてアドバイスをします。 ③予習(300分) 資料・データの整理しておく。

		④復習（300分）授業内で指摘された部分について修正する。	④復習（300分）議論・教員指導の指摘部分について考察し、必要なら関係論文などを精読する。
	11	①授業テーマ 中間発表準備② ②授業内容 これまですすめてきた研究内容を中間発表要にまとめる。（H1、F1、G1、I1、J1） 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方などライティングスキルについてアドバイスをします。 ③予習（300分）発表用の資料を作成する。 ④復習（300分）授業内で指摘された部分について修正する。	①授業テーマ 卒業研究まとめ② ②授業内容 これまでの研究をとりまとめる。（H1、F1、G1、I1、J1） 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方やプレゼンテーションの手法などについてアドバイスをします。 ③予習（300分）資料・データの整理しておく。 ④復習（300分）議論・教員指導の指摘部分について考察し、必要なら関係論文などを精読する。
	12	①授業テーマ 中間発表準備③ ②授業内容 これまですすめてきた研究内容を中間発表要にまとめる。（H1、F1、G1、I1、J1） 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方などライティングスキルについてアドバイスをします。 ③予習（300分）発表用の資料を作成する。 ④復習（300分）授業内で指摘された部分について修正する。	①授業テーマ 卒業研究まとめ③ ②授業内容 これまでの研究をとりまとめる。（H1、F1、G1、I1、J1） 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方やプレゼンテーションの手法などについてアドバイスをします。 ③予習（300分）資料・データの整理しておく。 ④復習（300分）議論・教員指導の指摘部分について考察し、必要なら関係論文などを精読する。
	13	①授業テーマ 中間発表① ②授業内容 研究内容を発表する。（J1） ③予習（300分）発表用資料の作成およびリハーサルを行う。 ④復習（300分）発表資料の加筆修正および、疑問点の解消を行う。	①授業テーマ 卒業研究まとめ④ ②授業内容 これまでの研究をとりまとめる。（H1、F1、G1、I1、J1） 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方やプレゼンテーションの手法などについてアドバイスをします。 ③予習（300分）資料・データの整理しておく。 ④復習（300分）議論・教員指導の指摘部分について考察し、必要なら関係論文などを精読する。
	14	①授業テーマ 中間発表② ②授業内容 研究内容を発表する。（J1） ③予習（300分）発表用資料の作成およびリハーサルを行う。 ④復習（300分）発表資料の加筆修正および、疑問点の解消を行う。	①授業テーマ 研究発表会① ②授業内容 これまでまとめた研究の発表会（H1、J1） 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方やプレゼンテーションの手法などについてアドバイスをします。 ③予習（300分）発表用の資料（映像、報告書、レジメなど）を準備する。 ④復習（300分）指摘部分の加筆修正を行う。
	15	①授業テーマ 中間発表を受けて ②授業内容 中間発表を受けて、後期に向けて研究計画を見直す。（H1、F1、G1、I1、J1） ③予習（300分）発表資料を見直す。資料を整理しておく。 ④復習（300分）講評で指摘された部分の加筆修正、資料の収集を行う。	①授業テーマ 研究発表会② ②授業内容 これまでまとめた研究の発表会（H1、J1） 担当者の実務経験を踏まえて、文章の書き方やプレゼンテーションの手法などについてアドバイスをします。 ③予習（300分）発表用の資料（映像、報告書、レジメなど）を準備する。 ④復習（300分）指摘部分の加筆修正を行う。
関連科目	戦術トレーニング論（SSCS2330）、球技論（SSCS2332）、ゼミナールⅠ（SSCS4605）、ゼミナールⅡ（SSCS4606）		
教科書	特にありません。		
参考書・参考URL	特にありません。		
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 必要な時に告知します。 ■オフィスアワー 木曜2限。それ以外の時間については、教員と予約日時を相談後、研究室で対応します。		
研究比率			

